(様式第3号)

## 企業・団体名(マルヤス機械株式会社)

## SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30様式改定】

カ									s (17:		r i	ターゲッ				
テゴ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1	2 3	4 5	6	7 8	9	10 11			14 15	
リ		D-170	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合はこちらに理由配載)	2,44,7	****	il é	Þ	· M	4	(a)	8	0	·	¥ **
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、運用している			5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3				16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相 談体制を整備している	基本			・「ハラスメント防止に関する規程」を平成19年に策定 し運用している 適宜研修を実施し、相談窓口を設置している			5.1 5.2 5.5		8.5 8.8						16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			労働基準法等の改正内容を社内共有し、残業時間 抑制の各種取組みを行っている:業務効率化の改善 活動・勤怠管理システム導入・海外オフショア設計活 用など					8.5 8.8						
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			・外国人技能実習生や外国籍社員への適切な処遇 や労働環境の整備を行っている(定期的な面接等)			.4		8.7 8.8		10.2 10.3				
5 権	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでい る	基本			・安全衛生委員会と事務局を中心として、啓蒙・パトロール活動などを行い、安全で衛生的な労働環境の 整備に取り組んでいる		3			8						
労 6 働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			・心の健康づくりについて就業規則に明記し、ストレス チェックを毎年実施するとともに、適宜研修を行ってい る		3									
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環 境の整備に取り組んでいる	基本			女性の活躍推進企業データベースへ行動内容を公開 開また外国人、障がい者、高齢者の雇用に積極的に取り組んでいる			5.1 5.5		8.5		10.2 10.3				
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			り組んでいる ・階層別と部署別の教育訓練+通信教育の機会を設けている ・スキルマップに基づき年間計画を策定して実施している			4 5.5		8	9					
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一 賃金等の原則に沿って対応している			5.5		8.5		10.2 10.3				
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレン ジ			・加入する健康保険組合と連動してデータヘルス計画に取組み、特定保健指導等に積極的に参加している		3			8						
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・廃棄物の分別を適切に行い、自治体のルールや法律に則って処理している							11.6	12.4	1	14.1	
12 環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			・電気、ガス等のエネルギー使用量を把握している ・【予定】温室効果ガス排出量の把握を行う(2024 年)					7.3				13		
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			・社用車更新時にハイブリッド車を選定している ・【予定】算定ツールを利用し温室効果ガス排出量を 把握し、削減計画を策定する(2024年)					7.2 7.3			12.4	13.3		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使 用に取り組んでいる	基本			・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、代替品への切換えと適切な使用を行っている		3.9		6.3			11.6	12.4			

ſ	カ							È	なSDG	s (1	7ゴールと	:169:	69ターゲット)関連項目 9 10 11 12 13 14 15 15 15 15 14.1 15 15 15 12.6 13.3 14 15 12.2 13 14 15				
	テゴ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 1 (県などの取得認証があれば、併せて記載)				6		9	10 11				
	ゴリ	7 - 77 % 1	レベル	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	***	·,4	il ģ	Þ	* 1ff	*		00	•	14 15 16 17  15 15 16 17  15 15 16 17  14 15 16 16 17	¥ 💮
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・法令や環境ISOに基づいて運用している				6.6						15	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・紙類や金属類などの廃棄物の分別を推進している								12.5	14.1		
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			・水の使用量を毎月管理している				6.4 6.6							
18	環境	【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得して いる	チャレンジ			・2007年8月にISO14001を取得している	3	.9		6	7			12	13.3 14	15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			・HPで環境への取り組みを公開している								12.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			・2021年5月に本社社屋に太陽光パネルの設置を行い、グリーン電力の使用に努めている					7.2				13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			・IS014001環境影響表で、「資源枯渇」を影響項目と し該当の環境側面について影響評価をしている								12.2	13 14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・就業規則に、金品収受や製品横流しといった不正行 為を行わないことを明記している											
23		<ul><li>【公正な競争】</li><li>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している</li></ul>	基本			・行動指針「われらの姿勢」で誠実と最善を掲げ、社 員に周知している											16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			・特許と商標の取得・管理をしている ・製品開発時には、特許侵害調査を実施している					8.2 8.3	9					
25	公正な事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・「個人情報保護規定」「特定個人情報取扱規程」を設け、 適切な管理・運用を行っている											16
26	慣	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			・顧客要求に従い紛争鉱物の調査を実施している											16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	・【予定】仕入先や取引先に人権侵害防止等の取組 状況の確認を行う			5		8		10	12	13 14	15	16 17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表してい る	基本		【予定】	・【予定】「パートナーシップ構築宣言」作成中、R7.3までに公表する		3			8	9	10				17

				Fall #4 M/ 1	[3 = 1 0	目什么大物组								ット)関連項目 1 12 13 14 15 16 			
		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	(県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2	3		6	7 8	9 10	11				
			D 170	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	AND E	4,4	<b>III</b>	ø	* ដៅ	*	AL.	∞ 📀	HE	*	₹ 💮
		【製品・サービスの安全性】				・製品使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を											
29		・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			実施している  ・安全確保をふまえた取扱説明書等を作成している		3.9						12.4			
						X										+	_
	製品	【品質保証】				·ISO9001を2001年5月に取得し、トータル的な品質											
30		・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			マネジメントシステムの運用及び継続的改善を行っている						9					
	Ť																
31	ビス	【環境配慮】	チャレン ジ			・環境に配慮した項目を開発工程に盛り込んで製品				6				12 13	14	15	
•		・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	ジ			設計に取り組んでいる											
32		【社会課題解決】	チャレン			・消費電力の少ない「レスベヤ」の開発推進している	1 2	3	4 5	6	7 8	9 10	11	12 13	14	15 1	16 17
32		・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	ジ			・高効率モータ、DCモータの採用を進めている	1   2	3	4 5	0	, ,	9 10	'''	12 13	14	15 1	0 17
		【地域への配慮】				・地元中学生や高校生の職業体験・研修等を受入中											
33		・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			・障害者雇用を推進している			4			9	11	12	14	15	17
1	出社 かんしん かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしゅ かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅう															+	_
34	域音	【社会貢献活動】	チャレンジ			「諏訪湖アダプトプログラム」への参画や「キッズ ISO14000プログラム」「Nagano Great Santa Run」へ			4				11		14	15	17
- [	地域貢献・社会貢献・	・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	9			の寄付などを継続的に行っている											
ľ		「山山·沙尔斯」				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレン ジ			県内の高校(同窓会含む)や大学へ協賛を行ってい					8	9	11	12 13			
						ত										+	_
		【内部管理体制】	<b></b> .			・「経営理念」「経営方針」「行動指針」を明文化し共  有している											
36		・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			・中期経営計画を策定し「経営目標」を説明・共有し、					8	9					17
						これに基づき各部署や個人の目標設定している										_	
37		<ul><li>【法令遵守】</li><li>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築</li></ul>	基本			・「品質・環境方針」で法令遵守を掲げている											16
37		・ 本市度すの考えが社内に及返し、本市と惟美に度すする体制・圧組のと構集している	本本			・法規制の洗出し、遵守確認を随時実施している										'	0
		【組織体制】															
38		・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を 整備している	基本			・ISO事務局がその役割を担当している										1	16
		【ステークホルダーとの対話】														-	
39	組織	・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全	基本			・株主や従業員、取引先、金融機関と適宜対話を行い、適切に対処している										1	16 17
	体	は、 一日 と 10 注 し、 過 別 にか 心 し く い で ( 公 刊 古 居 床 日 : / 月 見 日 、 収 貝 永 寺 及 い 社 云 主 体 )														$\rightarrow$	_
40	制	【リスクマネジメント】	チャレン ジ			品質マネジメントシステム(ISO9001)と環境マネジメント システム(ISO14001)に基づき、リスクをマネジメントし											16
		<ul><li>・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している</li></ul>	ン			ている											
44		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基	チャレン			品質・環境マネジメントシステムを軸として、企業として											
41		づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組	ジ			の社会的責任を果たしていく姿勢を示している										'	16
		んでいる 『事業健体】	<b>-</b>			・「事業継続力強化計画」の認定を2020年3月に受										+	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレン ジ			け、計画に基づいた具体策を立案、検討(一部実施 済み)している						9	11	13 13.1		1	16
						/A 6 1 / C 6 1 / O										+	_
43		<ul><li>【事業承継】</li><li>・事業承継に関する検討・対策を行っている</li></ul>	チャレン ジ			・事業承継について検討を行っている					8	9					17
		宇木小心に対する実計・対象で1] つくいる														$\perp \!\!\! \perp$	

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8 9	10	) 11	12	13	14	15 16 1

## 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ 登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづく りエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証 制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載 ※1...鉛繰の社会的表任に関する国際規格 ※2...労働環境 制造プロセスの環境免費に対する表任を持っていること。
- ※ 1 …組織の社会的責任に関する国際規格 ※ 2 …労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定